

別紙4 モニタリングレポートの様式例

令和元年度 指定管理者モニタリングレポート

1. 基本情報

施設名	吉田家住宅
施設所在地	美馬市脇町大字脇町53番地
指定管理者名	一般社団法人美馬観光ビューロー
評価期間	平成31年4月1日～令和2年3月31日
指定期間	平成30年4月1日～令和3年3月31日
所管課	美来創生局 観光課

2. 評価結果

項目	評価内容（市コメント）
①業務の履行状況	有料利用者人数は11,526人。 施設管理等に不備はない。入場者数は前年度比85.5%、売上金額も前年比107%と伸びていることから運営状況も良好であると言える。 職員配置については、出勤簿、業務日誌により適正に配置されていることが確認できた。
②サービスの質、独自採算事業	施設玄関に利用者アンケートを設置し、利用者の声を拾う取組みを行っている。 うだつをいけるなどの主催イベントの他、指定管理者独自のイベントも開催され、順調に入場者数は増加していたが、新型コロナウイルス感染症の影響のため、3月が前年比11.7%と大幅に減少した。通常であれば入館者数は増加していたと考えられる。
③サービス提供の継続性・安定性	新型コロナウイルス感染症の影響により、入館者数は減少したものの、指定管理者の独自イベントにより、入場料、売店売上等も増えており、今後もうだつの町並みの中心施設としての役割を担う。
総合評価	A 31年度は、入場料、売店売上等ともに前年度を上回る良好な状況であり、概ね協定書等の内容どおり適正な管理運営が行われていることが確認できた。

3. その他（今後の課題や改善に向けた取組み）

大規模改修から約30年が経過し施設の老朽化が顕著となっているので、指定管理者と連携を密にして計画的な修繕を行っていく必要がある。商品展示の改善及びラインナップの変更により売店収入も増加しており、今後も継続努力が必要となる。